

小中学校の学校給食費無償化を求める陳情書

[陳情趣旨]

学校に行けば、栄養バランスの取れたおいしい昼食を食べられることは、子供の成長にとっても大切なことです。学校給食は、子供たちの健やかな成長を保障する学校教育の一環として取り組まれ、セーフティネットの機能も果たしています。

しかし、物価高騰などの影響で暮らしが大変です。とりわけ子育て世代においては貧困化が進んでいるといわれるなかで、給食費が保護者にとっては大きな負担になっている家庭も増えています。保護者の負担を軽減するための給食費無償化や公費助成が全国的に広がり、茨城県でも小中学校完全無償化の自治体は8市町村に増えてきています。

ひたちなか市においては昨年2月3月の給食費が無償となり、保護者の皆さんに大変喜ばれています。しかし、4月以降は食材費の価格高騰分の補填のみで保護者の負担の軽減は未だされていません。

憲法第26条「義務教育は無償とする」との立場から授業料・教科書無償と共に、給食費無償化が実施されますよう求めます。

以上のとおり 陳情書を提出します。

[陳情事項]

ひたちなか市の小中学校の給食費を無償にしてください。

令和6年2月22日

陳情者 学校給食費の無償化を求める「ひたちなか」の会

代表 ひたちなか市馬渡 2525-304

人見 幾子

(他 2,522 名)



ひたちなか市議会議長 薄井 宏安 様